

## 千葉県湾岸地区道路検討会幹事会（第2回） の開催結果概要

令和2年2月6日（木）

国土交通省、千葉県、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市及び東日本高速道路(株)の9者は、今回の幹事会において、以下のとおり意見交換及び確認した。

### ■湾岸地域の交通状況と課題について

- 各沿線市の湾岸地域の一般道路（高速道路を除く、一般国道、主要地方道、一般県道以上の道路）について、県平均旅行速度（32.9km/h）より約2割～約5割の速度低下が見られること
- 各沿線市の一般国道（国道14号、国道16号、国道357号、国道464号）について、市内に目的地を持たない通過交通が多いこと、また、通過交通、内外・外内交通は県内沿線市及び東葛飾地域・埼玉以北とのつながりが多く、発集地域としては、湾岸地域に多いこと
- 各湾岸地域の開発も進められており、将来の交通需要増加により更なる交通容量不足が懸念されるが、現状においても湾岸地域の各断面で交通量に対して交通容量が不足していること
- 災害時に高速道路が機能した事例があること

### ■今後の進め方について

- 引き続き、幹事会において周辺自治体と意見交換を図りながら、規格の高い道路計画の基本方針を確認すること
- 計画にあたっては、周辺環境へ配慮し、周辺自治体に加え、民間港湾事業者や漁業関係者等への丁寧な説明を行うこと